

第**58**期

株 主 通 信

2017年4月1日～2018年3月31日

目次

株主の皆様へ	1
中期経営計画	2
サステナビリティの取り組み	3
トピックス（納入事例）	4
連結業績ハイライト	5
株式情報	6
会社概要	7

コマニー株式会社

証券コード：7945



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社の第58期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）の事業の状況につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役 社長執行役員
塚本 幹雄

■当社を取り巻く情勢

2018年3月期におけるわが国経済は、不安定な世界情勢や世界経済の不確実性が及ぼす影響を無視できない状況ではあるものの、政府による経済政策や日銀の金融緩和策を背景として、企業収益及び雇用・所得環境の改善もあり、緩やかな回復基調で推移しました。

パーティション市場におきましては、前半は主力となる首都圏オフィス市場においてオフィスビル空室率が継続して低い状況で推移したことなどにより横ばいの傾向でしたが、後半からは民間非住宅建築着工床面積の増加傾向などもあり、パーティションの全体需要として増加傾向で推移しました。

■売上高について

当社は国内のオフィス市場、工場市場、医療・福祉市場、学校市場を4つの柱として注力して、当社製品を設計段階で推薦していただく活動「設計織込活動」を推進するとともに、お客様接点の強化を図りながら、お客様のニーズに合った提案やサービスの提供を行うことに重点をおき活動いたしました。その結果、日本国内においては販売を伸張することができましたが、中国セグメントにおいて販売を伸張することができず、売上高は323億87百万円（前期比4.2%増）となりました。

■損益について

損益面につきましては、原材料価格高騰の影響を受けましたが、物件毎の収益管理の強化を図るとともに、全社的な原価低減活動の推進などにより、売上総利益率は40.8%（前期比0.8ポイント改善）となりました。営業利益は17億円（前期比54.7%増）、経常利益は17億32百万円（前期比51.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は9億29百万円（前期比83.2%増）となりました。

■ 中期経営計画

当社は、2019年3月期を初年度とする3ヵ年のコマニーグループにおける中期経営計画を策定いたしました。

■ 中期経営計画の基本方針

当社グループは、「企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきである」という確固たる信念のもと、経営理念である「全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に、人類、社会の進歩発展に貢献する」を掲げ、全従業員が仕事を通して生きがいや働きがいなど人間としての心の充実と経済的な豊かさを追求するとともに、業界のトップリーダーとして常に技術を磨き、素晴らしい商品を世に送り出すことで、人類、社会の進歩発展に貢献する企業を目指しております。

当社グループの使命は、パーティションのトップメーカーとして「お客様のそばには常に当社の商品があり、誰もが心地よく感じるような空間」を提供することにあります。

そのために、当社グループは市場に求められる新たな価値を創造することで事業のさらなる充実を図るとともに、株主様への還元、従業員の物心両面の幸福、社会貢献活動などを通じて、貢献の循環が生まれるよう努めてまいります。さらには、世界で起きている様々な問題に対し、世界193ヵ国が合意した「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs（エス・ディー・ジーズ）」と当社グループの事業戦略を一致させ、持続可能な社会、環境づくりに貢献してまいります。

■ 中期経営目標（連結）

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
売上高	34,800百万円	36,000百万円	38,000百万円
営業利益	2,100百万円	2,560百万円	3,420百万円
経常利益	2,140百万円	2,600百万円	3,460百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,340百万円	1,630百万円	2,170百万円
売上高営業利益率	6.0%	7.1%	9.0%

(2018年4月27日開示)

I コマニーSDGs宣言

2018年4月2日、コマニーグループでは貧困のない平和な世の中をつくることを目標にした持続可能な開発目標 (SDGs) に賛同し、「コマニーSDGs宣言」を表明いたしました。

今回、「コマニーSDGs宣言」を皆様に表明することにより、これまでの世のため、人のためになる製品開発や社会貢献の活動をさらに加速させ、持続可能な社会の実現を目指していきます。



コマニー SDGs 宣言

世の中の幸福に貢献するために

いま、生き方が問われています。国連では「世界の未来を変えるための17の目標、SDGs (Sustainable Development Goals)」が掲げられ、この持続可能な開発目標のもと世界は変わり始めています。私たちコマニーグループは、これまでパーティションとともに歩み人が、より良く働き、より良く学び、より良く生きるための環境づくり、人づくりが出来るよう、多くの空間を創造してきました。当社の「人道と友愛」の精神と、「企業は世の中の幸福に貢献するために存在すべきである」という信念のもと、この持続可能な開発目標に賛同し、持続可能な未来を築いていきます。



Japan. Committed to SDGs

■ 当社のSDGs 取り組み例 社会貢献活動 カンボジア支援



2016年3月から始まったカンボジア井戸支援は、今年3月までに4回実施され、これまでに合計19基の井戸を支援しました。また、情報環境が乏しいカンボジアの子どもたちに、もっと外の世界を知ってもらいたいと集められた募金で、今年1月に図書館を建設しました。従業員を始め、地域の方からいただいた日本の絵本も届けられ、毎日、絵本をのぞきこむ子どもたちの笑顔であふれています。これからもカンボジアの子どもたちの夢を支援してまいります。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

世界を変えるための17の目標



持続可能な開発目標 (SDGs)、通称「グローバル・ゴールズ」は、貧困に終止符を打ち、地球を保護し、すべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指して国連加盟国によって採択された普遍的な17の国際目標です。

■トピックス（納入事例）



■大阪府 堺市立宮園小学校



文部科学省から長寿命化改修工事のモデル校の指定を受け、室内空間の改修工事に取り組みました。子どもたち同士のグループ学習や、発表（プレゼンテーション）授業など、これからの新しい授業に対応するために、廊下も教室の一部にできて、開放・閉鎖が可能な引き戸で構成された学校間仕切としました。

また、教室の中央に移動間仕切を採用することで、1つの教室として広く使用したり、2つの教室として少人数学習に使用したりするなど、自由なレイアウトを可能としました。この先さらに40年利用していただける学校として、リニューアルすることができました。

■横浜国際総合競技場 （日産スタジアム）



2018年4月に横浜国際総合競技場（日産スタジアム）にトイレブースを納めさせていただきました。木目柄2色の使い分け、パネルとエッジのカラーコーディネートなど、意匠性が高く統一感のある空間を演出しました。

さらに、ドア上部にサインプレートを取り付けることで、トイレの空室状況が一目で分かり、混雑の解消にもつながるようにしました。ご利用いただく皆さんに、デザイン性と機能面で快適空間をご提案させていただきました。

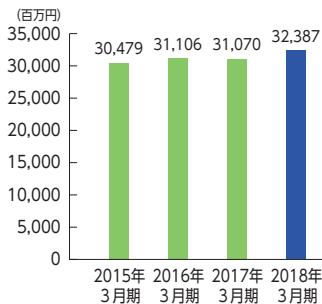


■ 連結業績ハイライト

売上高

323億87百万円

(前期比 4.2%増)



営業利益

17億円

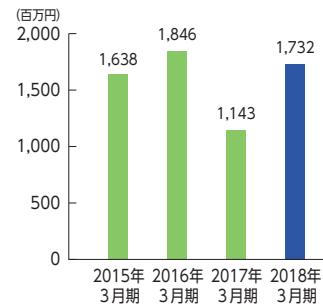
(前期比 54.7%増)



経常利益

17億32百万円

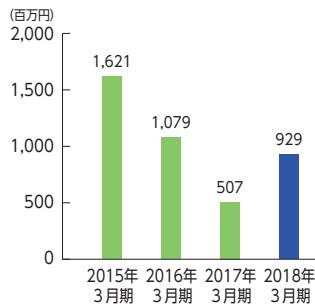
(前期比 51.5%増)



親会社株主に帰属する 当期純利益

9億29百万円

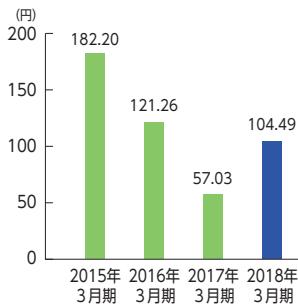
(前期比 83.2%増)



1株当たり当期純利益

104円49銭

(前期比 47円46銭増)



配当

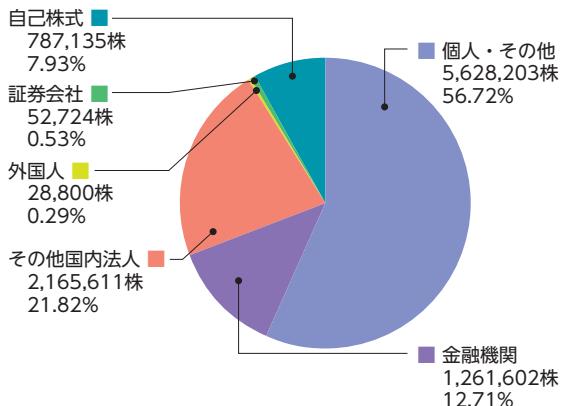
1株につき47円

(前期より1円増配)



●株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式総数	9,924,075株
単元株式数	100株
株主数	2,855名



●大株主／上位10名 (2018年3月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社コマツコーサン	923,300	10.10
コマニー共栄会	698,320	7.64
コマニー従業員持株会	676,599	7.40
株式会社北陸銀行	444,002	4.85
吉田敏夫	265,500	2.90
株式会社北國銀行	260,000	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	238,400	2.60
木村直子	220,200	2.40
塚本幹雄	213,200	2.33
塚本清人	203,400	2.22

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月開催	
基準日	定時株主総会・期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
上場取引所	株式会社東京証券取引所 株式会社名古屋証券取引所	
公告方法	電子公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	
公告掲載URL	https://www.comany.co.jp/	
証券コード番号	7945	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(電話照会先)	☎ 0120-782-031	
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html	
配当金のお支払いについて	配当金は、当社定款の定めにより、支払開始の日から満3年を経過するとお支払いができなくなりますのでご注意ください。	

●会社概要 (2018年3月31日現在)

社名	コマニー株式会社 (英訳名 COMANY INC.)	資本金	7,121百万円
本店	石川県小松市工業団地一丁目93番地	従業員数	(連結) 1,475名 (個別) 952名
設立	1961年8月18日	主な事業内容	パーティション(間仕切り)の開発、設計、製造、販売および施工ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事

●役員 (2018年6月26日現在)

取締役および監査役

代表取締役社長執行役員	塚本 幹雄	常勤監査役	川口 幸一
代表取締役副社長執行役員	塚本 清人	常勤監査役	北村 秀晃
取締役専務執行役員	堀口 勝弘	社外監査役	木村 禎一
取締役専務執行役員	塚本 健太	社外監査役	松垣 哲夫
取締役専務執行役員	元田 雅博		
取締役専務執行役員	松永 達雄		
社外取締役	中川 俊一		
社外取締役	菊地 義信		
社外取締役	篠崎 幸造		

執行役員

常務執行役員	滝ヶ浦信一	執行役員	坂本 豊伸
常務執行役員	木村 繁美	執行役員	中島 力
常務執行役員	塚本 直之	執行役員	談議所靖雄
執行役員	高山 勝	執行役員	松下 和明
執行役員	浅日 俊行	執行役員	花木 茂晴
執行役員	道源 浩	執行役員	東木 太志
執行役員	本田 正		
執行役員	山本 克己		
執行役員	芋塚 務		

●ウェブサイトのご案内

当社はウェブサイトにおいて、製品情報、決算情報や、各種IR資料を掲載しております。

<https://www.comany.co.jp/>



●Facebookページのご案内

Facebookでも当社の情報を掲載しております。

<https://www.facebook.com/comany.co.jp/>

●コマニーグループのSDGsに関するウェブページのご案内

SDGs、CSRに関する取り組みについて情報を発信しております。

<https://www.comany.co.jp/sdgs/>



コマニー株式会社

